

北海道の企業に話を伺いました。
北海道で広がる

「健康経営」

●健康経営とは

企業が従業員の健康を管理する「健康経営」。いきいきと働ける環境を整えることが生産性の向上にも繋がり、企業・従業員ともに大きなメリットがあります。労働力不足など、少子高齢化による問題を多く抱える日本では、国を挙げて健康経営を推進しています。

「働き方の改善」が
「従業員の健康改善」に繋がる。

従業員の健康のために「働き方改革」に力を注ぐ。アートシステム(株)その取り組みが評価され、働き方改革のモデル企業にも選ばれている。

まず始めたことは
働き方の見直し

「具体的にどのようなことを
行っていますか？」

毎月1回は有給休暇を取得する、毎週水曜日は定時退社の日にするなど、健康経営の一環と



アートシステム株式会社
常務取締役 浅野 剛 氏

アートシステム株式会社

本社：札幌市白石区本通17丁目南5-15

1996年設立のIT企業。北海道働き方改革にかかる改善プラン作成支援のモデル企業にも選定されている。

して「働き方改革」に取り組みました。さらに、特定の従業員に仕事が集中することを解消するために、チームを越えて仕事を共有できる仕組みづくりも。このような働き方改革の実施と、健康診断受診率100%、会社負担でインフルエンザ予防接種を実施していることに評価をいただき、健康経営優良法人に認定されました。

「健康経営アドバイザーからは
どのようなサポートが？
従業員の健康への意識を把



アクサ生命保険(株)提供のアンケートにより
従業員の健康意識・生活習慣を「みえる化」。

「今後の課題はなんでしょう。体の健康だけでなく、心の健康もケアしていきたいと考えています。日常で悩んでいることはないか、一歩踏み込んだコミュニケーションが取れる職場づくりを目指していきます。」

握する「健康習慣アンケート」の実施を勧めていただき、すぐに始めました。さまざまな気づきがあり、健康経営に役立っています。

健康経営アドバイザーからのサポートを受け
スピーディーに健康経営を開始。

※健康経営アドバイザーとは／健康経営に取り組もうとする企業に対して、行政の施策や、相談窓口など必要な情報提供や実践支援を行う専門家です。